

## Case1.肺癌再発診断

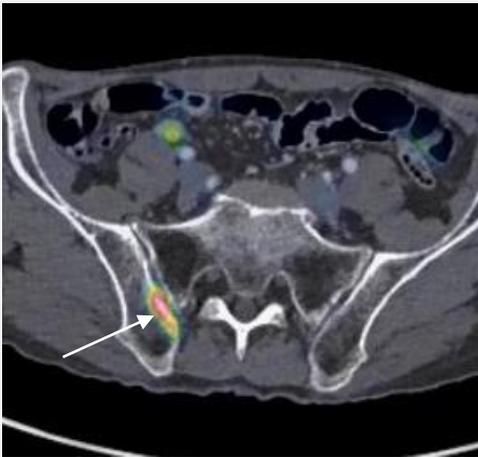
### ○ 症例背景

肺癌に対する治療後。腫瘍マーカーCEAの上昇が見られたが、CTでは対象となる病変を指摘できなかった。PET/CTにて再発診断を行った。

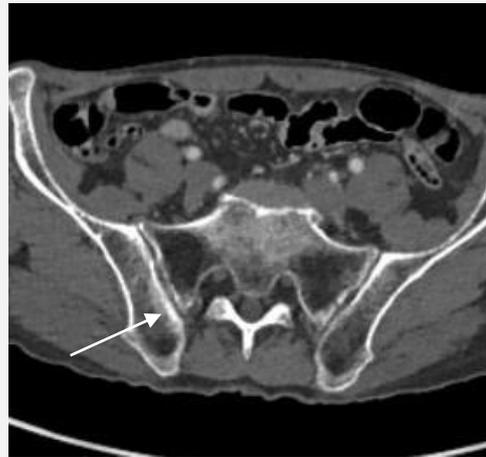
### ○ 画像所見

PETを併用すると、CTで対側に比べてわずかに高吸収を示す骨に一致して、集積が見られる(画像①、②)。

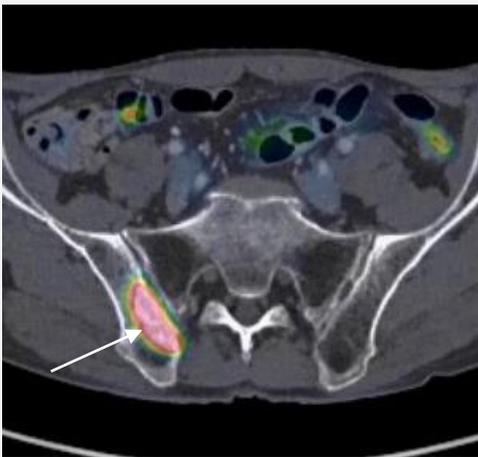
有害事象のため化学療法を中断した後の再検で、増悪が確認されている(画像③、④)。



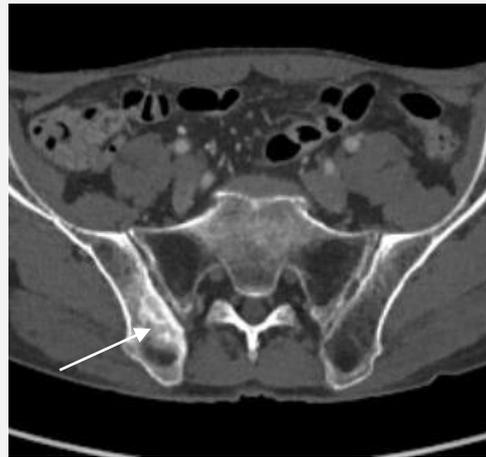
画像① PET/CT 融合画像



画像② CT



画像③ PET/CT 融合画像



画像④ CT